

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2022 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	環境振動予測情報小委員会		主 査 名：山中 祐一 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学本委員会 (環境振動運営委員会)		委員長名：秋元 孝之 主 査 名：松本 泰尚
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>環境振動の予測に必要な情報の集約化・共有化を図り、予測の精度向上や簡便化に役立てることを目的とする。特に、実務者が困っている点の抽出と対応に重点を置いた検討を行い、成果を会員に公表して環境振動問題の改善に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初年度：2016 年に調査・報告した環境振動の実務者が困っていることに応える技術情報を提供するための活動方法や内容を定める。 ・2 年度：初年度に定めた活動を実施する。例えば、2018 年度に作成した予測解析検討例の予測・検証事例を追加し、下記①～③に関する情報を抽出する。 ・3 年度：2 年度までの検討結果等から下記①～③に関する情報で、会員に公表すべき内容を作成する。 ・4 年度：3 年度に作成した技術情報を会員に公表する。 <p>①目標値・安全率の設定（設定根拠を説明できる指針等の要望） ②加振力の設定・実測（データの蓄積やデータベースの公開を要望） ③応答予測モデルの妥当性確認（特に地盤のモデル化）</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無し</p> <p>主査：山中 祐一 (JR 東日本建築設計) 幹事：緒方 誠二郎 (鹿島建設) 幹事：佐野 泰之 (愛知工業大学) 委員：石田 琢志 (戸田建設) 委員：片迫 幹男 委員：佐伯 兼久 (ヤクモ) 委員：杉田 朋哉 (積水ハウス) 委員：鈴木 健司 (清水建設) 委員：田中 靖彦 (安藤・間) 委員：福間 智之 (日建設計) 委員：船積 宏彰 (東急建設) 委員：増田 圭司 (フジタ) 委員：三橋 祐太 (構造計画研究所) 委員：三輪田 吾郎 (大林組)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2021 年度予算	42,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s17/subcommittee3_control/AIJ_EVSC3index.html	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画 1 回 (2/24 予定) を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し

催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 環境振動の予測に対して、実務者が困っていることに応える技術情報を提供するための活動方針や内容に沿って、各委員が設定した環境振動予測問題に対して具体的な検討を行った 2. 次年度（最終年度）に向けての取りまとめ方針を定めた 3. 以上により、3年度活動計画で定めた目標は達成できた
委員会活動の問題点・課題	1. 環境振動設計検討小委員会との連携 2. 環境振動企画WGとの連携 3. 小委員会成果の公表方法

2021 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	A	B	C	D
<p style="text-align: center;">総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. コロナ禍においても Web 会議を活用して年 5 回の小委員会を開催した。 2. 環境振動の予測に対して、実務者が困っていることに応える技術情報を提供するための活動方針や内容に沿って、各委員が設定した環境振動予測問題に対して具体的な検討を行った 3. 当初予定していた委員会開催数に達しており、本年度の目標も概ね達成できたこと、ならびに次年度に予定している成果の取りまとめ方針も定めることができたことから、総合評価は「A」とした。 			

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。